

長野市公共交通活性化協議会

平成20年12月22日設置



長野市

概要

長野市の公共交通の在り方を根本から見直し、将来の理想的なバス交通システムを描いた上で、生活バス交通の活性化・再生に資する施策を関係者が連携して展開していく。

○地域公共交通の現況

- ・長野新幹線、JR信越本線・篠ノ井線・飯山線、しなの鉄道、長野電鉄長野線・屋代線(長野駅ほか27駅)
- ・川中島バス(株)(27路線)、長電バス(株)(9路線)、廃止路線代替バス(8路線)、コミュニティバス(3路線)、市バス(4地区)、乗合タクシー等(9地区)

○地域公共交通の課題

- ・過度にマイカーに依存した状況
- ・バスサービスの縮小に伴う交通不便地域の拡大

○調査の主な内容

- ・公共交通機関の現状と評価
- ・市民アンケート調査
- ・バス利用者アンケート調査
- ・理想的なバス交通システムの調査・研究

○地域公共交通総合連携計画の構想(予定)

- ・ICカード・バスロケーションシステム・P&BR・C&BRの導入
- ・コミュニティバス・乗合タクシー等の新規導入
- ・スクールバス・園バス、福祉自動車等との連携・調整
- ・バス路線の再編と運賃体系の見直し



バス路線の再編と運賃体系の見直し



高齢者移送サービス



デマンド型乗合タクシーの導入



コミュニティバスの導入



ICカード・バスロケーションシステム



P&BR、C&BR